

令和 7 年度 事業報告

令和 7 年度の県内の人口は 1 0 1 万 7 千人で、その内 6 5 歳以上の高齢者の人口は 3 4 万 9 千人で、率にして 3 4 . 4 %、約 3 人に 1 人が高齢者となっていますが、増加しているのは 7 5 歳以上の方であり、6 0 歳から 7 4 歳の方は令和 3 年度をピークに減少に転じています。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が残る中、高齢者等の雇用の安定等に関する法律（以下、「高齢法」という。）の改定による定年延長等の影響もあり、シルバー人材センター（以下「センター」という。）では新規入会者の減少や会員の高齢化が進んでいます。加えて、令和 5 年 1 0 月に施行されたインボイス制度や、令和 6 年 1 1 月に施行されたフリーランス法への対応なども求められています。

そのような中、センターは地域の高齢者に臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る就業機会を提供することで、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の活性化に貢献する公共性・公益性の高い団体としての役割を担っています。

今後ともその役割を果たすべく、全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」という。）が令和 7 年 2 月に会員増強に向けた指針として「新たな仲間づくり計画～10 万人の増加を！～」を策定したことを踏まえ、宮崎県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。ただし、連合会とセンターを区別することなく総称する場合は「シルバー人材センター」という。）においても、令和 8 年 2 月に第六次中期計画を策定しました。

連合会としては、各センターと連携しながら会員の拡大や就業機会の拡大等を図るため以下の業務に取り組むとともに、当面の課題である「新たな契約方法（以下、「包括的契約」という。）」の実現に向けて各センターの取組み状況を把握しながら、適切な対応を図ってまいりました。

【過去 5 年間の主要指数の推移】

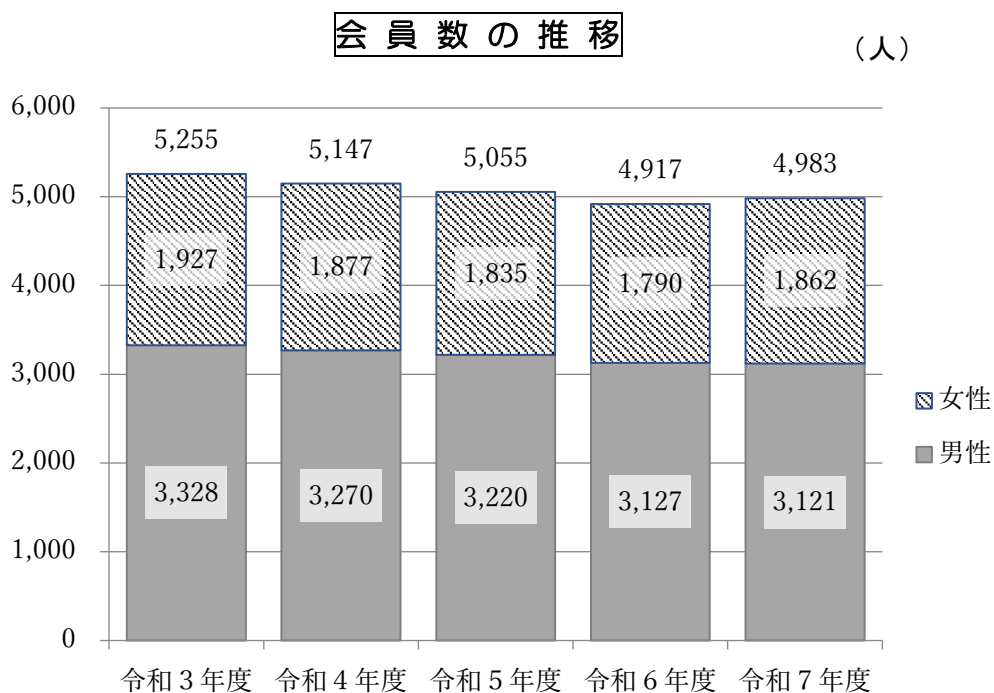
項 目		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
会員数(人)		5, 255	5, 147	5, 055	4, 917	4, 983
就業率 (%)	請負	80. 5	80. 2	80. 6	80. 2	77. 6
	派遣	56. 0	59. 1	64. 0	65. 0	67. 4
就業延人員 (人日)		485, 740	473, 066	463, 217	438, 139	435, 897
契約 金額 (百万 円)	請負	2, 481	2, 450	2, 466	2, 393	2, 520
	派遣	303	315	350	356	377
	計	2, 784	2, 765	2, 816	2, 749	2, 897

1 会員の拡大

センターが積極的な事業展開を行うためには、会員の拡大が最も重要であり、センターと一体となって取り組みました。

宮崎労働局の委託事業である「高齢者活躍人材確保育成事業」（以下「育成事業」という。）を活用し、就業体験や技能講習を行うとともに、周知広報に努めました。各地区のイベント等は徐々に回復してきましたが、若者向けや子育て等をテーマとしたものに移行してきており、そのような場面での会員拡大のための周知・広報活動は難しくなってきたため、依然として高齢者への周知には効果的と思われる新聞、テレビ、ラジオを活用した広報活動にシフトしました。

なお、高齢者の男女比率からみて拡大の可能性が期待される女性会員の拡大に積極的に取り組んだセンターの努力等もあり、令和7年度の会員数は、前年度より66人増の4,983人となり、元年度以降初めて増加に転じました。



(1) 「高齢者活躍人材確保育成事業」を活用した取組

「育成事業」で実施する次の事業を活用して、会員拡大に努めました。

- ① 高齢者の就業意欲を喚起・促進するための就業体験の実施
- ② 高齢者が自信をもって就業するための技能講習の実施
- ③ 説明会等を通じたシルバー事業の周知・広報
- ④ 様々なメディアを通じた広報活動の展開

取 組	内 容	参加数	入会数
就業体験 【5回実施】	草刈就業体験、乗用モア就業体験、リサイクル就業体験、花の寄せ植え就業体験	50名	1名
技能講習 【22回実施】	刈払機取扱講習、介護送迎運転者講習、剪定講習、調理補助講習、清掃講習、刈払機取扱作業安全衛生教育講習、チェーンソー取扱講習、乗用モア・自走モア運転講習、施設管理スタッフ救急救命講習	179名	17名
説明会等による周知・広報 【45回実施】	入会説明会、スマートフォン講習会、ドローン操縦講習会、整理収納講習会、花の寄せ植え講習会、多肉植物寄せ植え講習会、パーソナルカラー講習会、終活講習会、eスポーツ講習会、防火・防災・救急救命講習会、家庭菜園講習会、正月飾り寄せ植え講習会、フラワーアレンジメント講習会、福祉まつり、シニア世代就職面談会 関係機関等へのリーフレット配付	252名	58名
様々なメディアを通じた広報活動	新聞記事掲載、新聞折込チラシ、新聞広告、テレビ広告、ラジオ取材、市町広報誌、班回覧等への記事掲載 等		229名

(2) シルバー人材センター及び関係機関と連携した取組

「新たな仲間づくり計画」で定めた純増目標数を達成するため、センターと連携したPDCAサイクルによる目標管理を行うとともに、センターの女性役職員で構成するみやざき女性部会「ひまわり」において、各センターでの女性会員拡大のための取組みやサークル活動等について情報収集し、取りまとめ結果を共有しました。

また、経済団体等を構成員とする「高齢者活躍人材確保育成事業連絡会議」において、シルバー事業の周知・広報を行い、会員の拡大及びセンターの活用を依頼しました。

(3) ホームページの利活用による会員拡大

ホームページの更新頻度を高め、タイムリーに情報発信を行うことが、広報啓発として会員獲得にも有効なことから、ホームページ担当者研修を実施しました。併せて、作業負担の軽減等を図るためAIやグループウェアの活用についても内容に盛り込みました。

2 就業機会の拡大

就業機会の拡大は、会員拡大とともにセンターの役割を果たすための重要なものであります。そのため、シニア世代就職面談会に参加した企業に対し、シルバー事業の説明を通じて、センターの活用を依頼しました。

また、事業計画での「女性や高齢者のニーズに合った就業分野」や「ホワイトカラー層に合った就業分野」などについては、ハローワークの求人情報等をもとに希望するセンターに情報提供しましたが、センター及び会員の意向と合致するものが少なく、結果として就業開拓の実績をあげることができませんでした。

3 安全・適正就業の推進

(1) 安全・適正就業推進委員会の開催

第1回安全・適正就業推進委員会において、令和6年度の事業実績、令和7年度の安全・適正就業推進目標及び計画について、同第2回委員会では、令和8年度の事業計画及び安全・適正就業研修会等について審議しました。

近年、草刈における飛び石による損害賠償事故が増加傾向にあり、保険料の高騰も懸念されるところです。県内一律の対策も検討しましたが、難しいため、センターごとに対策を宣言してもらい認識を高めることを確認しました。

【安全・適正就業推進委員会の開催】

開催日	開催場所	内 容	出席者
第1回 6月27日	連合会 会議室	【議題】 ① 令和6年度事業実績について ② 令和6年度事故発生状況等について ③ 令和7年度事業計画について ④ 令和7年度安全適正就業研修会の開催について	7名
第2回 2月27日	畜産会館 3階 会議室	【議題】 ① 令和8年度事業計画等（案）について ② 令和8年度安全適正就業研修会について ③ 令和8年度安全標語の募集について ④ 令和7年度事故発生状況について ⑤ 全シ協「シルバー人材センター安全就業スローガン」募集への推薦について	6名

(2) 安全就業

シルバー会員の安全就業を推進するために安全・適正就業研修会を開催し、大塚製薬株式会社から熱中症対策について、宮崎北消防署から現場でできる救急救命等について講話していただきました。

また、安全標語審査委員会で選ばれた、安全標語入賞者（会員の部・役職員の部）の表彰を行いました。

さらには、年次計画に基づく安全パトロールや運転業務に従事する会員の運転診断について、センターと連携して実施しました。

① 安全・適正就業研修会の開催

開催日	開催場所	内 容	出席者
7月24日	宮崎公立大学交流センター	・安全標語入賞者表彰 ・安全適正就業研修会の開催	47名

ア 安全標語入賞者表彰

○会員の部（敬称略）

区 分	受賞者名	安 全 標 語
最優秀賞	安田 強 (門川町SC)	安全はあなたの注意で守られる 安全はあなたが作る道しるべ
優 秀 賞	横山 美澄 (国富町SC)	聞いて確認・見て確認・触って確認 安全就業
	圓崎 和己 (新富町SC)	作業前 脳内グーグル検索し 安全手順の再確認

○役職員の部

区 分	受賞者名	安 全 標 語
最優秀賞	中窪 浩三 (えびの市SC)	目で確認 頭で考え 危険予知 気を引き締めて 安全作業

イ 安全・適正就業研修会

区 分	内 容
講 演	・「熱中症対策について」 大塚製薬株式会社 九州第二支店 宮崎出張所 所長 尼子 祐輔 氏 ・「現場でできる救急救命等について」 宮崎北消防署 主任 黒木 海斗 氏

② 安全パトロールの実施

実施日	対象 S C	実 施 箇 所		立 合
7月16日	延岡市	3 か所	・ 草刈作業（公共） 2 か所 ・ 室内清掃作業（公共） 1 か所	6 名
7月17日	川南町	4 か所	・ 草刈作業（個人）（公共） 各 1 か所 ・ 室内清掃作業（公共） 1 か所 ・ 室内軽作業（公共） 1 か所	4 名
7月25日	えびの市	1 か所	・ 室内清掃作業（公共） 2 か所	3 名
7月31日	門川町	3 か所	・ 草刈作業（個人）（公共） 各 1 か所	1 名
10月8日	日南市	3 か所	・ 室内清掃作業（公共） 1 か所 ・ 剪定作業（個人） 1 か所 ・ 草刈作業（公共） 1 か所	3 名
11月14日	三股町	3 か所	・ 剪定作業（個人） 1 か所 ・ 草刈作業（個人） 1 か所 ・ 室外清掃作業（民間） 1 か所	4 名

③ 運転業務に従事する会員の運転診断の実施

実施月	対 象 S C	参加者
1 1 月	延岡市 2名、小林市 1名、西都市 5名、三股町 6名、国富町 5名、川南町 2名、門川町 2名	2 3 名
1 2 月	宮崎市 19名、日南市 20名、日向市 3名	4 2 名
2 月	宮崎市 1名、日向市 1名	2 名
合 計		6 7 名

④ 事故発生状況

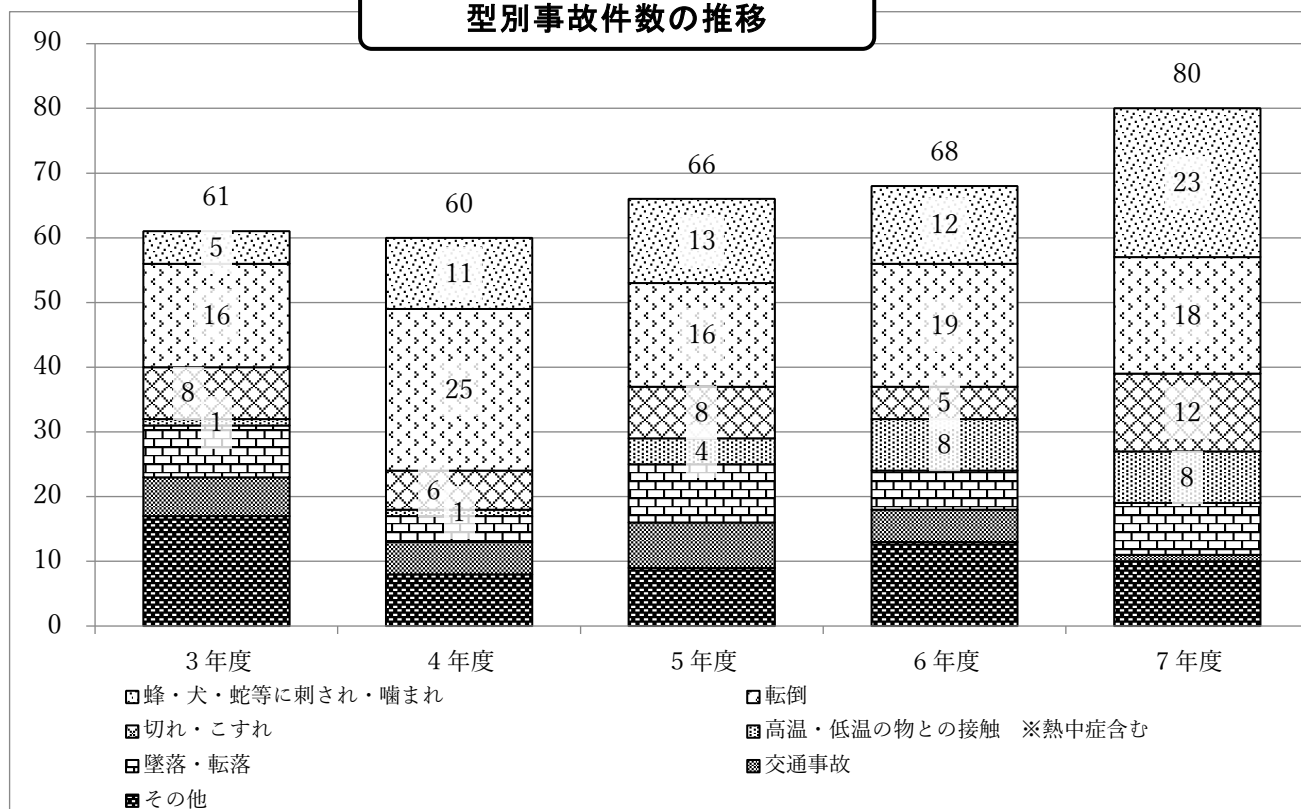
令和7年度の事故発生件数は、前年度に比べ12件増の80件でした。

令和元年から令和4年度まで減少傾向であった事故件数が5年度から増加に転じています。従来、報告されなかった軽度の事故についても報告されるようになったとの見方もありますが、これ以上事故が増加しないよう、事故ゼロを目指して、改めて安全就業の啓発に努めていきます。

【 事故件数 前年度比較 】

区 分	7 年 度	6 年 度	増 減
蜂・犬・蛇等に刺され・噛まれ	23	12	11
転倒	18	19	▲ 1
切れ・こすれ	12	5	7
高温・低温の物との接触 ※熱中症含む	8	8	0
墜落・転落	8	6	2
交通事故	1	5	▲ 4
その他	10	13	▲ 3
合 計	80	68	12

型別事故件数の推移



(3) 適正就業

① 適正就業担当者的会議

適正就業ガイドラインに沿った業務運営の徹底を図るため、「適正就業担当者的会議」において、適正就業ガイドラインの周知・徹底等を依頼するとともに、請負事業を推進する上での課題等について意見交換を行いました。

【適正就業担当者的会議】

開催日	開催場所	内 容	出席者
7月10日	宮崎公立 大学交流 センター 多目的ホ ール	【議題】 ① 適正就業ガイドラインの周知・徹底について ② 受注リストによる点検結果について ③ 令和6年度 事故発生状況 ④ 新たな契約方法への対応について 宮崎市SC対応状況について（事例報告・意見交換）	25名

② 受注リストを活用した点検

適正就業ガイドラインに沿った業務運営を徹底するため、9月30日時点の請負又は委任契約について、各センターから受注リストの提出を受け、疑義のある受注がないかチェックを行いました。

リストアップされた 総件数	疑義件数	派遣への切替や 契約解除した件数
892	2	0

③ 全シ協特別指導への対応

労働者派遣事業等の推進及び「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に沿った適切な業務運営について、11月10日に全シ協による特別指導を受け、必要な対応を図りました。

4 シルバー派遣事業

シルバー派遣事業は、人手不足分野や現役世代を支える分野での高齢者の活躍が期待されるとともに多様化する高齢者のニーズへの対応にも有効であり、請負における草刈・剪定の担い手不足による事業規模の縮小を補填するためにも拡大が望まれるため、事務局長会議にあわせ派遣事業拡大推進会議を開催し、派遣事業拡大に向けた意見交換を行いました。

また、派遣事業担当者会議においては、派遣契約を締結するに当たっての注意事項や、自動車運転業務に従事する派遣会員の安全運転対策、派遣先での熱中症予防・注意喚起等について協議を行いました。

会員向けには、1年以上派遣事業に従事した方を対象とした研修（派遣会員スキルアップ研修）を5会場で開催しました。

シルバー派遣事業の実績は、前年度に比べ契約件数は20件減の301件、契約金額は21,242千円増の377,177千円となりました。

(1) 派遣事業担当者会議

開催日	開催場所	内 容	出席者
7月11日	宮崎公立大学交流センター 多目的ホール	【議題】 ① 派遣契約に関する注意事項等 ② 派遣会員の年休取得状況について ③ 自動車運転業務に関する事項 ④ 派遣会員のスキルアップ講習について ⑤ 派遣先への熱中症予防・注意喚起について	21名

(2) 派遣会員スキルアップ研修

① 研修

無理なくできる！仕事をスムーズに進めるコツ講座
～明日からラクになる段取り・時間管理のヒント～

② 講師

キャリアカウンセラー 島原 竜一 氏

③ 開催日及び会場

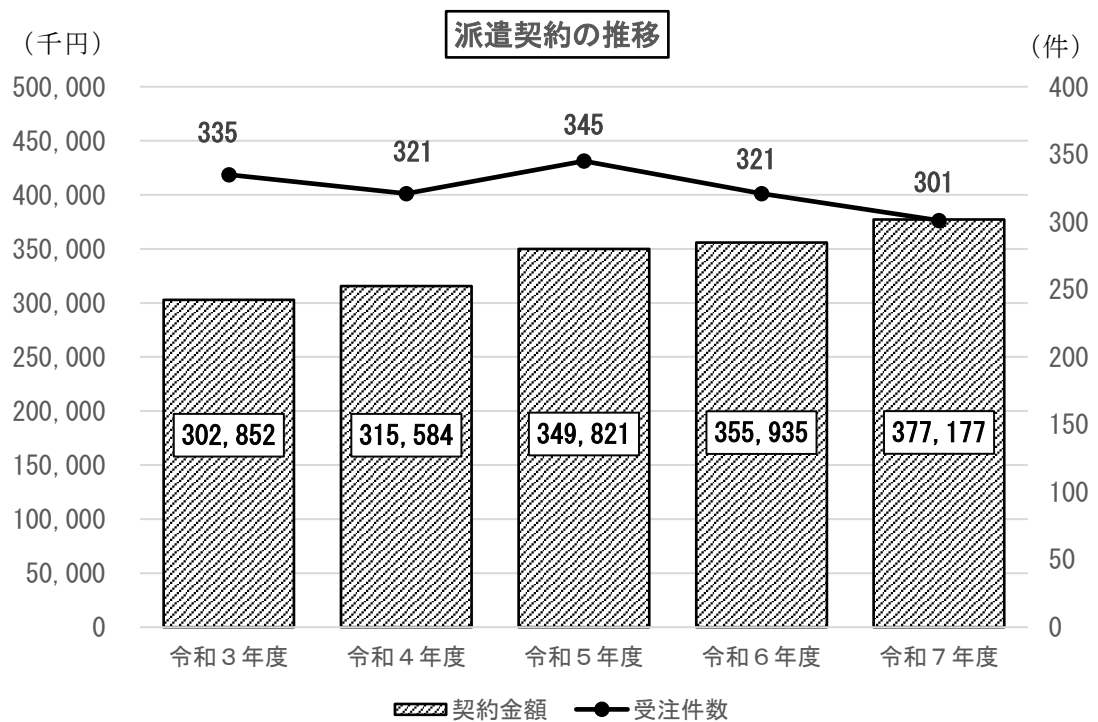
開催日	会 場	参加者
2月13日	宮崎公立大学交流センター 多目的ホール	26名
2月20日	日南市シルバー人材センター 会議室	9名
3月10日	小林市地域・観光交流センター「KITTO小林」2階	14名
3月13日	延岡市シルバー人材センター 会議室	12名
3月16日	都城市総合文化ホール MJ 会議室1	8名

(3) 令和7年度シルバー派遣事業の実績

(件、千円)

事業所名	令和7年度①		令和6年度①		増減 (①－②)	
	件数	契約金額	件数	契約金額	件数	契約金額
宮崎市	109	127,773	105	113,738	4	14,035
都城市	38	38,820	51	38,517	▲ 13	303
延岡市	12	14,104	16	14,545	▲ 4	▲ 441
日南市	12	26,686	13	22,539	▲ 1	4,147
小林市	20	31,692	20	31,962	0	▲ 270
日向市	13	13,042	14	13,631	▲ 1	▲ 589
西都市	6	8,270	5	7,717	1	553
えびの市	17	21,866	16	28,499	1	▲ 6,633
三股町	14	25,495	10	28,379	4	▲ 2,884
国富町	25	26,787	24	16,772	1	10,015
綾町	13	17,222	21	17,195	▲ 8	27
新富町	7	11,982	9	9,126	▲ 2	2,856
川南町	11	10,361	13	10,618	▲ 2	▲ 257
宮崎県連合	4	3,077	4	2,698	0	379
計	301	377,177	321	355,935	▲ 20	21,242

※四捨五入の関係で、増減額や合計額が一致しないことがあります。



5 成長分野における請負就業

全シ協が成長分野と位置付ける次の事業は、少子高齢化が進む中、ますます需要が増加すると予測されますが、シルバー事業として取り組むのには様々な課題も内在しており、全国的に伸び悩んでいるようです。

しかし、将来的な社会構造の変化や創意工夫等により取り込める可能性もあるので、先進的な取組等について継続的に情報収集・提供に努めてまいります。

- ① 福祉・家事援助サービス
- ② 放課後児童クラブにおける子育て支援
- ③ 介護予防・日常生活支援総合事業
- ④ 介護施設における看護周辺事業の切り出し
- ⑤ 空き家管理対策等

6 シルバー事業（請負・委任）における契約方法の変更

令和6年11月に施行されたフリーランス法の趣旨を踏まえ、厚生労働省が示した基本方針に基づき、発注者から会員に対して直接業務委託が行われる形式（包括的契約）に円滑に移行できるよう情報収集・提供を行うとともに、10月には、先行して取り組んでいる宮崎市S Cの協力の下、実践の場での勉強会を開催しました。また、法人格を持たないセンターに対しては、別途、包括的契約への移行に向けた勉強会を開催しました。

一方、県発注の請負・委任契約についても包括的契約による締結が可能となるよう、契約書や仕様書等の見直しについて協議を重ね、令和8年4月より準備が整ったセンターから包括的契約が可能となりました。

7 デジタル化の推進

センターの経営基盤強化（特に事務負担の軽減）を図るためにはデジタル化が望まれるところであり、その一環としてホームページ担当者研修で、AIやグループウェアの活用を盛り込みました。

しかし、組織全体としてデジタル化を推進していくためには、FAXからメールへの移行や、ワード、エクセル等の活用（データ化することで二度手間や入力ミスの軽減等）など合理化に向けた意識改革が課題となっているようです。

8 普及啓発活動

シルバー事業を多くの方に知っていただくため、新聞・テレビ・ラジオ等のマスメディアや市町村広報誌・班回覧等を活用し広報しました。また、センターの仕事は草刈り、剪定だけという従来のイメージから脱却し、掃除、洗濯、商品管理、自動車送迎、調理補助など多岐に渡ることがをアピールするとともに、夏場の草刈りや剪定の大変さや、観光推進や地域の荒廃防止に貢献していることを機会あるごとに行政や関係団体に伝えてきました。

(1) 普及啓発促進月間（１０月）の実施

各センターの取組をホームページで公開

(2) メディア等を通じた広報活動の展開

- ① 新聞広告、新聞記事掲載及び新聞折込チラシ
- ② M R T テレビ「会員募集」広告
- ③ M R T ラジオ「スクーピー」取材
- ④ 市町広報誌等への記事掲載 等

(3) リーフレット等の作成・配布

リーフレット等の名称	発行時期等	作成数等
シルバー人材センター事業の概要	6 月	900 部
宮崎県シルバー人材センター連合会要覧	7 月	140 部
2025 カレンダー	11 月	1,565 部
会員募集ポスター	3 月	270 枚
会員募集リーフレット	1 月	200 部
お仕事紹介リーフレット	1 月	200 部
全シ協機関紙 月刊「シルバー人材センター」	年12回	168 部

(4) ホームページの活用

入会説明会・就業体験・技能講習等の案内、普及啓発促進月間の案内
公益企業としての情報の公開等

(5) 地方自治体等のイベントへの積極的な参加

ふれあい福祉まつり（高千穂町） 福祉まつり（日之影町）
シニア世代就職面談会（宮崎市、都城市、延岡市）

(6) センター会員のメリットの多面的な啓発

様々な職域での会員の活躍を紹介する各種リーフレットの作成、配布
現場で活躍する会員の生の意見をまとめたプロモーションビデオの活用

9 調査・研究活動

(1) 新たな職域開拓のための調査・研究

事業開発委員会で、シルバー派遣事業の派遣手数料配分の見直しや、第六次中期計画について検討を行うとともに、普及啓発事業やSC事業（派遣・請負）の就業開拓について意見交換を行いました。

また、事務局長会議（兼 派遣事業拡大推進会議）においても、「派遣事業拡大に向けた意見交換」や「会員確保・就業拡大についての意見交換」を行いました。

【事業開発委員会】

開催日	開催場所	内 容	出席者
9月8日 第1回	畜産会館 3階 会議室	【議題】 ① シルバー派遣事業の手数料について ② シルバー派遣事業の拡大について ③ 第六次中期計画について ④ 普及啓発事業について	8名
10月1日 第2回	畜産会館 3階 会議室	【議題】 ① シルバー派遣事業の手数料について ② 第六次中期計画について	7名
1月15日 第3回	畜産会館 3階 会議室	① 第六次中期計画について ② SC事業（派遣・請負）の就業開拓について＜意見交換＞ ③ その他 （ア）令和7年度 派遣会員スキルアップ研修について （イ）九シ協 職員研修会の開催について	7名

(2) 認知症に関する正しい知識と適切な対応のための研究

会員の高齢化に伴い、認知症に関する正しい知識と適切な対応も新たな課題となってきています。令和6年1月に認知症基本法が施行されるとともに、同年12月には認知症推進基本計画が閣議決定され、認知症施策の総合的かつ計画的な推進を図ることとされたことを受け、全シ協では、7年度から、公益財団法人東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）の協力を得ながら首都圏を中心にキャラバン・メイト養成活動を開始したところであり、本県においてもその状況を見ながら対応を図ることとしました。

10 指導相談事業

(1) 連合会による定期個別指導の実施

シルバー人材センター事業指導事業年次計画に基づいて、6センターで実施しました。

実施日	対象 S C	指 導 内 容
9月 4日	串間市 S C	① 組織運営 ② 組織活動 会員拡大、事業の拡大等 ③ 事務局体制 事務局の構成、会計・経理事務等 ④ 関係機関の支援、連携等 市町村、ハローワーク、経済団体等 ⑤ その他
9月11日	高鍋町 S C	
9月18日	木城町 S C	
9月26日	門川町 S C	
10月 9日	延岡市 S C	
10月23日	宮崎市 S C	

(2) 宮崎労働局による指導調査

センターの経理事務に係る事務指導が、5か所の公益社団法人シルバー人材センター等で実施されました。

実施日	対象 S C	指 導 内 容
10月21日	川南町 S C	経理事務
10月21日	西都市 S C	
10月23日	三股町 S C	
11月17日	日向市 S C	
11月17日	延岡市 S C	

(3) 県の立入検査

公益認定に基づく県の立入検査が実施されました。

実施日	対象 S C R	検 査 内 容	検 査 員
8月26日	宮崎県 S C R	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第27条第1項の規定に基づく立ち入り検査	宮崎県 雇用労働政策課 総務課

(4) 不祥事対応

県内センターで発生した不祥事発生後の対応について、全シ協とも連携を図りながら対応可能な善後策についてアドバイスに努めました。

11 交流・研修活動

センターを取巻く環境が厳しさを増す中、センターを安定的に運営していくには、人材育成や情報共有が重要であることから、センターが抱える課題等について、役職員等を対象とした会議、研修会を開催しました。

(1) 理事長・事務局長合同研修会

開催日	開催場所	内 容	出席者
6月18日 ～19日	18日 宮崎市民 プラザ 大会議室	【講演】 ① 「シルバー人材センターの 活性化セミナー ～世代間ギャップの理解を深めるコ ミュニケーション・マネジメント～」 グローバルマーケティング株式会社 コンサルタント 近藤俊樹 氏	33名
	19日 宮崎公立 大学交流 センター	② 「都道府県連合事務局長会議の報告等 について」 宮崎県シルバー人材センター連合会 ③ 「令和7年度高齢者活躍人材確保育成 事業について」 宮崎県シルバー人材センター連合会	28名

(2) 理事・監事研修会

開催日	開催場所	内 容	出席者
11月18日	宮崎市中 央公民館 大研修室	【講演】 ① 「知っておきたい！ 契約と消費者トラブル」 宮崎県消費生活センター 山本 祥子 氏 ② 「自然災害への備え ～仕事場と家庭～」 NPO法人宮崎県防災士ネットワーク 宮崎支部 大澤 裕貴子 氏	59名

(3) 事務局長会議

開催日	開催場所	内 容	出席者
8月19日	宮崎公立 大学交流 センター	【議題】 ① 新たな契約方法への対応について ② 第六次中期計画について ③ シルバー派遣手数料配分の見直しについて ④ 派遣事業拡大に向けた意見交換	15名
10月17日	宮崎公立 大学交流 センター	【議題】 ① 都道府県連合事務局長会議の報告について ② 事業開発委員会の審議結果について ・ 派遣事務手数料等見直しについて ・ 第六次中期計画について	14名
2月5日	宮崎市 中央公民館 中研修室	【議題】 ① 都道府県連合事務局長会議の報告について ② 次期中期計画について ③ 新契約方法への移行について ④ 高齢者活躍人材確保育成事業について ⑤ 木城町シルバー人材センターの解散について ⑥ 会員確保・就業拡大についての意見交換	16名

(4) 業務担当職員研修会

開催日	開催場所	内 容	出席者
9月25日	宮崎県ソ フトウェ アセンタ ー	ホームページ担当者研修 【講義】 ① ホームページ更新システム研修 ・ 2025年ホームページ稼働状況 ・ ホームページ更新システム機能実演 ・ 生成AIを活用したホームページ更新 ② 業務効率化ツール(グループウェア)活用方法 株式会社 宮崎県ソフトウェアセンター	11名

12月16日	畜産会館 2階 会議室	会計実務担当者研修会 【講義】 ① 包括的契約に係る会計処理の留意点 ② 新「公益法人会計基準」（令和6年度改正基準）について 衣目公認会計士・税理士事務所 公益法人統括 氏原謙一 氏	19名
--------	-------------------	---	-----

(5) 全シ協及び九シ協主催研修会等

- ① 九州ブロック役職員研修会（九シ協主催）
令和7年 7月17日～18日 福岡県
- ② 職業紹介責任者講習（全シ協主催）
令和7年11月5日 福岡県
- ③ 派遣元責任者講習（全シ協主催）
令和7年12月2日 福岡県
- ④ 九州ブロック連合会及びセンター職員研修会（九シ協主催）
令和7年10月29日～30日 大分県

12 センター未設置等の解消

木城町シルバー人材センターが会員数の減少に伴う運営の悪化等で解散することとなりました。また、日之影町シルバー人材センターも経営母体（日之影町社会福祉協議会）の事業再編で連合会を退会することとなり、いずれも年度末で退会しました。

そのような状況もあり、従来、センター事業の活性化や会員数の拡大の一環として、センター未設置等（未設置及び連合会未加入センター）の解消を図るため連合会広報誌等の配布を行ってきましたが、効果が期待されないため、8年度からは広報誌等の配付を中止することとしました。センター未設置等への対応は、高齢法に基づくシルバー人材センターの運用について国及び県の適正な指導に期待するところです。

13 関係機関及び関係団体との連携

連合会が安定的に事業を展開していくため、シルバー人材センター事業運営に関する要望を、宮崎労働局、県選出国會議員、宮崎県及び県議会に対して行いました。

また、「高齢者活躍人材確保育成事業連絡会議」において、シルバー事業の周知・広報を行い、地域におけるセンターの更なる活用促進に努めるとともに、傘下企業の退職者への呼びかけを依頼するなど会員拡大に努めました。

加えて、全シ協・九シ協との連携を図り、シルバー事業の適切な運営を推進しました。

(1) 宮崎労働局、宮崎県等への要望・要請活動

実施日	要 望 内 容	要 望 先
8月 7日 8月29日	1 令和7年度 全シ協定時総会決議事項 ① 地域社会に貢献するシルバー人材センターの新たな決意と支援の要望 2 シルバー人材センター事業運営に関する要望（連合会独自） ① シルバー人材センター連合会の運営基盤の確保について ② シルバー人材センターの活用推進について ア 随意契約による県発注事業の拡大と適切な価格設定について イ シルバー派遣事業の活用について ウ 新たな契約方法への対応について ③ 介護施設の介護周辺業務の切り出しについて	宮崎労働局長 県選出国會議員 県知事及び関係部長 県議会議長

(2) 関係団体との連携

① 高齢者活躍人材確保育成事業連絡会議（連合会主催）

開催日	開催場所	内 容	構 成 団 体
10月31日	合同庁舎 2階 共用大会 議室	1 宮崎労働局委託「高齢者活躍人材確保育成事業」について 2 高齢者活躍人材確保育成事業実施状況について 3 シルバー人材センターとは ① 県内シルバー人材センターの概要について ② 本年度の活動状況について 4 意見交換 ① シルバー人材センターの活用（就業拡大）について ② その他（会員拡大等）	宮崎県経営者協会 宮崎県商工会議所連合会 宮崎県商工会連合会 宮崎県中小企業団体中央会 日本労働組合総連合会 宮崎県連合会 宮崎県雇用労働政策課 宮崎労働局職業対策課

- ② みやざき女性・高齢者就業促進協議会主催
令和8年2月2日 県防災庁舎7階 防73号室

【議題】

- みやざき女性・高齢者就業促進事業について
ア 事業の概要
イ 最近の動向（最新の雇用失業情勢）
ウ 事業の実施状況
エ みやざき女性就業支援センターの取組
オ みやざきシニア就業支援センターの取組

(3) 全シ協との連携

- ① 都道府県シルバー連合会長会議
令和8年2月4日 東京都
- ② 都道府県シルバー連合事務局長会議
第1回 令和7年 5月30日 オンライン会議
第2回 令和7年10月 2日 東京都
第3回 令和8年 1月22日 東京都
- ③ 会員拡大・就業開拓担当者的会議
令和7年9月8日 ～ 22日 オンライン配信
- ④ 安全就業指導員会議
令和8年2月6日 ～ 3月6日 オンライン配信

(4) 九シ協との連携

- ① 九シ協理事会
令和7年 6月 4日 福岡県
- ② 九シ協定期総会
令和7年 7月17日 福岡県
- ③ 九州各県シルバー連合事務局長会議
令和7年12月 2日 福岡県
- ④ 九州各県シルバー連合会長会議
令和7年12月 9日 福岡県

14 事業運営基盤の強化

連合会の事業運営の適正化のため、定時総会では、令和6年度の事業報告及び決算の承認等を行うとともに、理事・監事の辞任に伴う新たな理事・監事の選任を行いました。

理事会では、事業計画書及び収支予算書等の承認、事業報告及び計算書類等の承認など、業務執行を決定し、内部管理体制を図りました。また、副会長の辞任に伴い、副会長の選定を行いました。さらには、業務執行の適正化を図るため、規程の改正等を行いました。

監事においては、令和6年度の事業報告及び決算等をもとに、業務執行状況について、監査を行いました。

(1) 定時総会

開催日	開催場所	内 容	出席者
6月18日	宮崎市民 プラザ 大会議室	【議案】 ① 令和6年度事業報告について ② 令和6年度決算について ③ 定款の一部変更について ④ 役員の選任について 【報告】 ① 令和6年度収支補正予算について ② 令和7年度事業計画について ③ 令和7年度収支予算について ④ 令和6年度シルバー人材センター事業 統計について	20団体

(2) 理事会

開催日	開催場所	内 容	出席理事
6月2日 第1回 理事会	連合会 会議室	【議案】 ① 令和6年度事業報告について ② 令和6年度決算について ③ 役員の選任について ④ 令和7年度定時総会の運営について ⑤ 第六次中期計画策定方針とスケジュールについて ⑥ 定款の一部変更について 【報告】 ① 令和6年度収支補正予算について ② 令和7年度当初予算について ③ 令和6年度シルバー人材センター事業 統計について	理事 7名 監事 2名

6月18日 第2回 理事会	宮崎市民 プラザ 小会議室	【議案】 ① 副会長の選定について	理事 7名 監事 2名
7月30日 第3回 理事会	連合会 会議室	【議案】 ① シルバー人材センター事業運営に関する要望について	理事 7名 監事 2名
10月22日 第4回 理事会	畜産会館 3階 会議室	【議案】 ① シルバー派遣事業の手数料変更等について ② シルバー人材センター連合会会費規程の一部変更について ③ シルバー人材センター連合会役員の報酬等及び費用に関する規程の一部変更について ④ シルバー人材センター連合会業務推進活動及び専門委員等の費用弁償に関する規程の一部変更について ⑤ シルバー人材センター連合会事務所所在地変更に伴う関係規程の一部変更について 【報告】 ① 令和6年度シルバー派遣事業の実績について ② 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況報告について ③ 第六次中期計画について（第5次中期計画の達成状況と課題）	理事 6名 監事 2名
2月18日 第5回 理事会	畜産会館 3階 会議室	【議案】 ① 令和8年度予算編成方針について ② 連合会職員給与規程の一部変更について ③ 宮崎県シルバー人材センター連合会第六次中期計画について ④ 令和8年度理事・監事候補者選考委員会委員の選任について ⑤ 令和8年度役員賠償責任保険の加入について	理事 6名 監事 2名

3月25日 第6回 理事会	畜産会館 3階 会議室	【議案】 ① 令和7年度収支補正予算について ② 令和8年度事業計画について ③ 令和8年度収支予算について ④ 令和8年度定時総会の開催日及び場所について 【報告】 ① 令和8年度安全・適正就業推進目標及び計画について ② 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況報告について	理事 7名 監事 2名
-------------------------	-------------------	---	----------------------

(3) 監事監査

- ① 監査日 令和7年5月20日（火）
- ② 場 所 連合会会議室

15 公益法人制度改革への対応

令和7年4月から施行された「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の一部を改正する法律」への対応として、改正内容の把握及び今後の法人運営への影響について確認し、特に、財務規律の柔軟化・明確化に伴う収支相償原則の見直し等について、今後の中期的な収支管理のあり方を踏まえた効率的・効果的な事業活動について検討を行いました。

また、役員体制の強化を図るため、次期役員改選時に外部理事・監事を導入する方針を決定し、令和8年度から導入することとしました。

なお、改定後の会計基準及び運用指針の適用については、NRIのシステム対応が遅れているため、延期することとしました。

16 次期中期計画の策定

全シ協が令和7年2月に「新たな仲間づくり計画～10万人の増加を！～」を策定したことを踏まえ、令和8年2月に会員の拡大に重点を置いた第六次中期計画を策定しました。

17 適切な事務所移転等の推進

経費節減の一環として、令和7年8月25日に事務所を移転しました。

移転に際し、可能な限りセンター等に支障が生じないように引っ越し作業を週末に行うとともに、利用者の利便性や執務環境の快適性・効率性等に配慮したレイアウト等に努めました。